

平成29年度 第10回政策推進会議報告

日 時 10月6日 9時30分～10時03分

場 所 4-1会議室

出席者 22人

1 「尼崎市総合計画 後期まちづくり基本計画」(素案)に対する市民意見公募手続の結果について

企画財政局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

(市長) 決算分科会でも具体的な指標の置き方についていくつかご指摘いただいた。パブコメ結果を反映させていくのと同じタイミングで修正を考えると理解してよいか。来年度の施策評価では新しい指標を使うのか、もう1年先か。

基本計画上の指標としては、再来年度からになる。施策評価において先取りした形で指標を使っていくかは調整中である。

(市長) 新しく作った目標値が後期計画にあるのに、古い目標値を使うのも違和感がある。前期計画自身の進捗評価との兼ね合いもあるため、もう少し調整したい。

(市長) まずは決算審議を受けて現時点での前期計画の指標をもう一度見直し、来年度向けに反映させて、もし後期計画と被るところがあればそちらも含めて検討してほしい。

(市長) 後期まちづくり計画の進捗管理の仕方についても審議会に諮問しており、審議会の在り方そのものについても引き続き議論していく予定であるので適宜報告する。

2 その他

ひと咲きまち咲き担当局長から、あまがさき城下町フェスティバルについて説明。

ひと咲きまち咲き担当局長から、あまがさき歴史音楽祭について説明。

ひと咲きまち咲き担当局長から、あまらぶアートラボ事業「瓦の音楽コンサート in 尼崎・本興寺」について説明。

経済環境局長から、寺町と商店街のマリアージュプロジェクトについて説明。

(市長) 各局で尼崎城のロゴなどを使いながら一緒に盛り上げていただきたい。さらに来年は兵庫県政 150 周年となるので、県においてはひとつの好機として打ち出していこうとしている。民間団体の主催するイベントに一定の率で補助を行い、イベントを後押ししていくようなスキームも立ち上げており、市が実行委員会に含まれているものも対象となる。阪神間は都市部で県民意識を持ちにくいところであるが、これから県内のつながりを作っていくというようなイベントも十分補助対象になると考えられる。淡路の瓦、篠山城主の青山氏など、お城に絡めるのがやりやすいとは思いますが、何かあればぜひ活用してもらいたい。

経済環境局長から、商工会議所主催仕事体験ゼミナールについて説明。

議会事務局から、議員代表団の鞍山市(中国)への訪問予定について説明。

以上